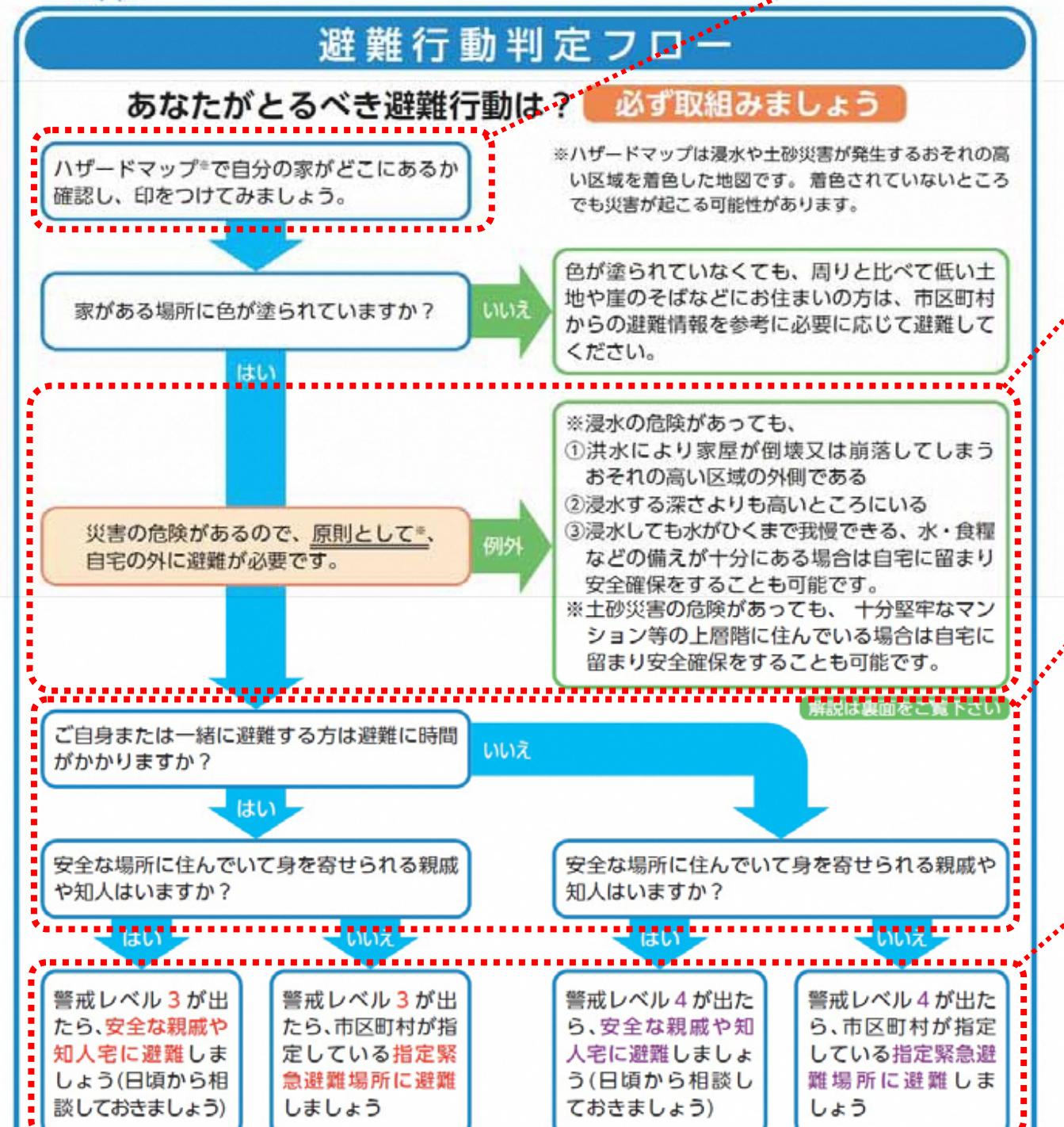


台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平时に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクとるべき行動を
確認しましょう。



避難行動判定フローの使い方

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認しましょう。

国土交通省のホームページ「ハザードマップポータルサイト」又は市町から配布されたハザードマップで自分の家が洪水や土砂災害等の危険があるか確認しましょう。

インターネットで「ハザードマップポータルサイト」と検索
または右のQRコードをスマートフォンで撮影

ハザードマップポータルサイト 検索



「ハザードマップポータルサイト」の使い方は裏面をご覧ください

家がある場所に色が塗られていたら「原則として避難」
ただし、「避難」とは「難」を「避」けることです。
自宅に留まって安全確保が可能かチェックしましょう。

家がある場所に色が塗られていても、例外と記載された矢印の枠に記載された条件に当てはまる場合は、自宅に留まって安全を確保することも可能です。

家がある場所に色が塗られていて、例外に当てはまらない場合は命を守るために、安全な場所へ避難する必要があります。
チラシの判定フローを読んで、当てはまる行動を選択しましょう。

避難をはじめるタイミングはご自身又は一緒に避難する家族の方の状況により異なります。

また、市町が指定した避難所に必ず行く必要はなく、安全な親戚・知人宅も避難先として検討することができます。

こちらが、あなたの避難のタイミングと避難先の目安です。

避難のタイミングは、市町から発表される避難情報の「警戒レベル3」又は「警戒レベル4」が基本となります。

警戒レベルには5段階あります。詳しくは赤いチラシ“台風・豪雨時に「避難のポイント」を確認し避難しましょう”をご覧ください。

緊急時の避難先は、お住まいの市町防災担当課にお問い合わせください。

災害リスクを簡単に調べる

03

ある地点の自然災害リスクをまとめて調べることができます

<例>居住地 (○○県××市) の災害リスクを調べる

現在地から検索



スマートフォン等のGPS機能を活用し
現在地を取得

住所から検索



ハザードマップポータルサイトトップページより
住所検索フォームに住所を入力

地図から検索



「リスクをまとめて表示」を選択し
調べたい場所をクリック

ハザードマップポータルサイトの 使い方(住所から検索)

~国土交通省「ハザードマップポータルサイト」パンフレットより抜粋~

インターネットで「ハザードマップ
ポータルサイト」にアクセス



ハザードマップポータルサイト

検索

「場所を入力」と書かれた欄に調べたい住所を
入力し、検索ボタン(虫メガネ)をクリックする。

市町名、大字まで入力したあと、入力欄の右にある
虫メガネマークをクリックします。

場所を入力

例：茨城県 住所を入力



「検索結果」が表示されるので、最寄の場所を
選択し、表示を消す

検索結果が1件でも、検索結果画面が表示されます。
見たい場所を選択したら、この画面を消します。(検索結果
画面右上の×印をクリック)

検索結果:1件中1件表示 茨城県



地図画面を操作(上下左右に移動)し、調べた
い場所が表示されるように画面を合わせる。

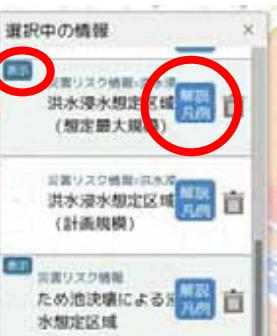
地図画面は拡大・縮小もできます。

「選択中の情報」の欄から、調べたい災害の
種類を選択する。(複数選択可能)

地図画面の左上に表示されている「選択中の情
報」かの欄から、調べたい災害情報をクリックします。
(災害を複数選択すると、地図上に重ねて表示され
ます。)

凡例を表示して、着色された
リスクの内容を確認する。

「選択中の情報」に「表示」マーク
がついている情報が地図に表示され
ています。右の「凡例」をクリックする
と、地図上に凡例が表示されます。



ある地点の自然災害リスクを確認できます

各市町村の公開している
ハザードマップが表示されます